

北斗工機株式会社さま サステナビリティ経営への取り組み



北洋銀行 ソリューション部
北海道共創パートナーズ コンサルティング事業部

北斗工機さまが設定した目標・KPIは順調に進捗しています。
経済面の目標として特定された「食のインフラへの貢献」では、情報発信や営業活動を積極的に行い、農業プラント供給による、食インフラの持続可能性向上に尽力していることを確認しています。
社会面の目標として設定された「働きがいのある会社の追求」では、労働環境の向上やスキルアップ支援の充実が進められ、また、安全な職場と現場づくりに向けた取り組みを実施していることを確認しています。
環境面の目標として設定された「事業活動を通じた環境負荷低減への貢献」では、プラントの長寿命化需要が高まっている中、保守・メンテナンス業務体制の強化に努め、環境負荷低減を目指していることを確認しています。
今後も、目標・KPIの達成に向けた企業活動による、インパクトの創出が期待されます。

SDGs達成とインパクトへの取り組み

経済

- 北斗工機さまの事業内容や、活動内容について、多くの方々に伝えるべく、ホームページ等で積極的に情報発信しています。また、2023年には道東営業所を開設し、道東エリアにおける営業推進を強化しています。
- 今後も、これからの時代に合った持続可能なプラント供給を通じて、食のインフラ構築への貢献を続けることを確認しています。



	インパクト	取組内容	K P I実績	K P I目標
●	食のインフラへの貢献	「第4世代※」プラントの推進	【2024年度実績】 年度内の導入実績なし	2030年度までに「第4世代」プラントの供給数を6件にする (2023年度現在3件 (AGRiS導入数))

※ 当社定義として分類。現在はAGRiS（生産管理システム）、貯留ビン向けレーザーレベルセンサー、サイロ向けマイクロパルス式レベルセンサー、サイロ遠隔管理システムなどを実装し、歩留まり・貯留・貯蔵の見える化や遠隔監視を可能としたプラントを指す。

社会

- 働きやすい職場を目指して新築した社屋は、創意と工夫を凝らしたオフィスを表彰する「第37回日経ニューオフィス賞」を受賞しました。今後も、労働環境の向上を目指す意向を確認しています。
- 社員のスキルアップに向けては、資格取得に係るKPI達成を引き続き目指すことを確認しています。
- 労働災害ゼロ件は達成できませんでしたが、協力事業者様との災害防止協議会の実施などにより、安全な職場と現場作りに向けて、更に努めていることを確認しています。



	インパクト	取組内容	K P I実績	K P I目標
●	働きがいのある会社の追求	継続的な人材の採用	【2024年度実績】 2025年3月1名退職 2025年4月1名入社 (2025年6月現在34名)	新卒社員を中心に毎年継続的に採用を行い、毎年度1名ずつ純増させる (2024年4月現在34名)
		人材育成の推進と賃金への適切な反映	【2024年度実績】 KPI目標設定時の対象資格取得者数:延べ22名 (2025年6月現在)	2029年度までに当社が指定する有資格者手当対象の資格取得者数を延べ25人に増加させる (2024年4月現在延べ21名)
		労働安全衛生マネジメントに基づく労働環境整備	【2024年度実績】 ISO45001維持されている 【2024年度実績】 1件発生	ISO45001の維持 2029年度までに労災ゼロを達成し、その後維持する

環境

- プラントの長寿命化が志向されている中、北斗工機さまは、プラントの保守・メンテナンス業務に注力しています。
- 持続可能な社会の実現に貢献すべく、当該業務を将来に渡って実施できる社内体制の構築を目指す意向を確認しています。



	インパクト	取組内容	K P I実績	K P I目標
●	事業活動を通じた環境負荷低減への貢献	保守・メンテナンス業務の推進により、プラントや機械・設備の長寿命化を通じてライフサイクルで生じる廃棄物を抑制する	【2024年度実績】 681百万円	2029年度までに保守・メンテナンス業務の売上高（技術営業収入）を10億円にする (2023年度6億円)

